

東京農業大学稲花小学校

学校だより【11月29日】第32号



田奈の田んぼのお米で

11月22日(木)、田奈の田んぼ実習でお世話になった野路秀雄・幸子ご夫妻、そして、東京農業大学農芸化学科の横田健治教授と加藤拓準教授、食品加工技術センターの野口智弘教授、そして副学長の山本祐司教授をお招きし、田奈の新米おにぎり給食を実施しました。いつもの教室ではなく、1組も2組もそろって交流室に集合。野路さんご夫妻と先生方にお礼を申し上げてから、「いただきます!」。野路さんご夫妻と大学の先生がたにも、いっしょに給食を召し上がっていただきました。献立は農大稲花小新米おにぎり2個、海苔、金目鯛の煮つけ、白菜のゆず和え、豆腐の味噌汁、そして牛乳。新嘗祭に由来する勤労感謝の日である11月23日を前にした特別な給食についての、栄養教諭からの解説にも聞き入っていました。そして、この日はなんと、おにぎりとお金目鯛の残菜がゼロ、そのほかの残菜もいつもより少なかったとのことで、子どもたちの食べ物に対する意識の高まりが感じられました。また、食後には、子どもたちの稲刈りの様子をビデオで楽しみました。

なお、給食の後、農大アカデミアセンター 理事長室において、学校法人東京農業大学大澤貫寿理事長から野路さんご夫妻に、日ごろの本校の教育へのご協力に対する感謝状を渡していただきました。



野路さんご夫妻には、いつもご親切に本校の子どもたちを迎えていただいておりますことに、心から御礼申し上げます。

農大サイエンスポート落成式

世田谷キャンパスに新たな研究棟「農大サイエンスポート」が完成、11月28日(木)には落成式が行われました。地下1階地上7階建て、世田谷キャンパスにある4学部の90近い全研究室がこの農大サイエンスポートに移転します。建築面積は7,414㎡で、なんとサッカーフィールド(7,140㎡)より大きく、延べ面積は46,234平方です。ポート(港)の名前の通り、人々や英知が集まり、また発信される場になることなのでしょう。本校の子どもたちに、見学にどうぞ!というお誘いも頂きました。この新しい研究棟へ、たくさんの教職員と学生さんたちによる活動がはじまったら、ぜひ、本校の子どもたちを見学に連れて行きたいと思っています。熱心に研究する学生さんたちの姿は、子どもたちの心にきっと強い印象を残すにちがいません。農大サイエンスポートへの引っ越しは1月から開始されます。



ダイコンの収穫

今週の稲花タイムは、子どもたちが栽培したダイコンの収穫でした。栽培を指導してくださっている湯浅さんのおかげもあり、立派なダイコンが育ちました。自分で収穫した大切なダイコンを、それぞれがじっくり観察しスケッチもしました。寒くて、小雨の影響もあり泥だらけになった収穫でしたが、子どもたちは元気にダイコンを自宅に持ち帰りました。翌朝、「先生、ちゃんとダイコン持って帰ったよ」「ナメクジが出てきた」「私のもナメクジがいた」「スーパーで買って来たのと同じくらい大きかった」など、楽しい声が聞こえました。11月29日(金)の給食は、皆で育てたダイコンを味わいました。



キウイフルーツいただきました

東京農業大学では、多数に自治体(50件)、農業協同組合・各種組合など(13件)、企業・団体(30件)、教育・研究機関(14件)さらに、産官学連携(9件)との連携協定を締結して「ひとづくり、ものづくり、ことづくり」を推進しています。

【連携先一覧】 <https://www.nodai.ac.jp/society/cooperation/map/>

本年10月17日(木)には国立大学法人香川大学と包括連携協定を締結していますが、そのご縁で、高野学長を通して本校へ、香川大学からのキウイフルーツのお福分けがありました。香川大学と香川県が共同開発した品種「さぬきキウイっこ」、和三盆のような上品な甘さと、二つに割ってそのまま食べられる手軽さも魅力とのこと。11月29日(金)の給食で、おいしく頂きました。



進む勉強

本校の子どもたちは、食や農、そして生き物などを通じた体験型学習を満喫(?)していますが、もちろん日々の学習も怠りありません。入学したばかりの幼い面影から、小学1年生らしいかわいさを残しながらも、それぞれがぐんぐん育っていることを感じます。国語の学習も進み、きれいな文字で、目的に合った文章が書けるようになってきました。休み時間に、たし算クイズで楽しんでいた子供たちがいます。算数ではぜひ、数の魅力を知ってほしいところです。図書室で本を借りるのを楽しみにしている子どもたちもいます。校歌である「東京農業大学稲花小学校の歌」(谷川俊太郎作詞・谷川賢作作曲)も、上手に歌えるようになりました。最近の図画工作では、箱を組み合わせての創作でそれぞれの個性を表現しました。体育では鉄棒にチャレンジ中。

日ごろの学習を大切に、しっかりと学力をつけていく毎日です。

校長 夏秋 啓子